

聖愛



十月号
原町聖愛保育園

二〇一〇年十月一日発行

運動会を経験した子どもたちは、遊びにも広がりをもみせ、友だちとの交流にも自信が感じられます。戸外で遊ぶのが気持ちのいい季節になりました。園外に出かけのびのびと体を動かしたり、豊かな秋の自然に触れたりする活動を多く取り入れ、保育を進めて行きます。

「ダビデ少年の勇気」(サムエル記上十七：一〜四十九)

この物語は、今から3000年ほど前の話ですが、このように勇気を持った少年がいたことは大変教えられます。それは、わが子もこんな勇気のある子に育って欲しいと思わせる見本のような話だからです。

聖書に出てくる最初の王はサウルですが、この時代はよく戦争がありました。当時は、日本の昔の戦いのように両方から代表が前に一人ずつ出て名乗ってから戦い、その結果で勝敗を決めていました。

兄弟の多い末っ子のダビデは、戦いに行っている兄たちに食料を届けるよう父から言われ、戦場に行きます。すると敵の代表が名乗りを上げていた所でした。その相手は、大男でとても強そうでした。ですから、こちらは誰も恐れをなして出て行けません。負けることが分かっていたからです。

この時、少年ダビデは相手がこちらをばかにして神様を侮辱した言葉を聞きます。自分のことならともかく、最も大切に思う神様のことを言われたのですから、わが身を省みず前に出ます。ダビデ少年は皆がとめるのを聞かず、素手で立ち向かいます。この結果はダビデが相手を打ち負かしてこちらに勝利をもたらしました。

神様と分かって分りにくければ、正義といつても良いでしょう。自分のためなら、結果を先に考えるでしょうが、正義のためには勇気を奮い起す。このことをしっかりと身に着けた子どもは後ろ暗い人生を歩くことなく国際的にも通用する大人になり、幸いな生涯をおくるでしょう。自分の子どもも、こんな人に育てたいですね。

(社会福祉法人ちひろは会 理事長・牧師 佐藤 健)

10月の保育目標 主題 「考える」 暗唱聖句 「空の鳥をよく見なさい。種も蒔かず、刈り入れもせず、倉に納めることもしない。だが、あなたがたの天の父は鳥を養ってくださる。」 マタイによる福音書6章26節



	保育目標	活動	保育者の配慮
てんし 0歳児	・保育者と戸外活動を楽しみながら、体を動かして遊ぶ。	・築山遊び(登る、くぐる) ・追いかけっこ ・散歩(ハイハイ、歩いて) ・砂や落ち葉に触れて遊ぶ	・一人ひとりの興味や発達に合わせて、時間配分を考慮しながら、保育者も一緒に戸外で過ごすことを楽しむ。 ・自然の様々な物に直接触れたり、見たりする機会を多く設ける
つぼみ 1歳児	・戸外遊び、散歩を楽しみ、身近な自然に親しむ。	・ジャングルジム登り ・はしご渡り ・かけっこ ・散歩(どんぐり、マツボックリ拾い)	・全身を使いあそべるよう、平均台、はしごを組み合わせ、安全に注意しながら、やってみようと思える環境を作り意欲を引き出す。 ・落ち葉、どんぐり、マツボックリ等、秋の自然に触れながら散歩が楽しめるようにする。
はな 2歳児	・色々な経験をし、自分でやったことに嬉しさを感じる。	・散歩(散策・木の実に触れる) ・クレヨンあそび・家作り ・かけっこ・サーキット遊び	・子どもが自分で出来るようになったことを認めながら、自分でやろうとする意欲を損なわないように配慮する。 ・戸外遊びや散歩を通して、秋の自然物に触れる機会を増やすとともに、粗大運動を意識して取り入れ、全身を動かす楽しさを感じられるようにする。
ファミリークラス	3歳児	《室内》 ・染色絞り染め※1 ・押し葉を使って森の生き物を表現する	・色や形、違う種類の葉を見て、大きさの異なるものを比べたり、違いに気づいたり出来るように提供し、自然の中の不思議さを感じられるようにする。※3 ・年長児がやっている姿を見て興味を示したことを見逃さず、保育者が長縄を回したり、一緒に跳んでみたりして、やってみたいと思う気持ちを引き出していく。※4 ・集団遊びの中でルールを守ったり、友だちと協調したり、時には年長児に教えてもらいながら楽しめるよう進め、一緒に遊ぶ面白さに気付けるようにする。 ・自然の中で五感を使って、自然の不思議さや面白さに気付けるよう誘っていく。
	4歳児	・力を合わせて遊びを進める。	
	5歳児	・物事にじっくりと取り組み、手順や過程を考えながら行う。	
		《戸外》 ・なわとび、とび箱※2 ・散歩 ・陣取り、たまご取り(集団遊び) ・長縄ジャンプ※4 ・鼓笛隊 ・リレー遊び	・作業を行う中で、どのようにしたらよく仕上がるか、手順をどう行うのかなど、過程を知りながら、楽しんで取り組めるよう配慮する。※1 ・友だちからの刺激を受けて、諦めずに繰り返しやってみることを見守り、どうやったらうまくいくのか伝えながら出来た喜び、達成感を感じられるようにする。※2

◎ 10月の予定◎

日付	園の行事	職員の予定
5(火)	森あそび(ファミリークラス)	幼児教育課長との懇談会(保連)
6(水)	食育講話(ファミリークラス) 子育てサークル	職員会議
7(木)	久米本先生指導	
8(金)	合同礼拝(つき・ほし) 総合避難訓練 引き渡し訓練	
9(土)		講演会(湯汲英史先生) 原町区社会福祉会館
11(月)	体育の日 休園	
13(水)		県指導監査
14(木)	ポップコーン	企画会議
15(金)	しゃりん梅訪問	聖書研究 めぐみの会
19(火)	幼児運動教室(つき・ほし)	
20(水)	子育てサークル	マネージャー会議
21(木)	小人さんの音楽会	聖書研究 タラントの会
22(金)	親子遠足(お弁当の日)	
25(月)	お母さん勉強会	
26(火)	健康診断(全園児)	
27(水)	しゃりん梅訪問	給食会議
28(木)	ポップコーン	園内研修 相双支部保育士部会

《 森あそび 》 5日(火) ファミリークラス

飯館村の「あいの沢」に行き、ドングリを拾ったり、葉っぱの色や形、またキノコや虫を探したりしてたくさん遊んでいきます。
雨天時は合羽を着て遊びますので、ご準備下さい。

※当日は、8時30分までに登園してください。

《 総合避難訓練及び引き渡し訓練 》 8日(金)

対象：全クラス

時間：15時15分～

内容：大地震が発生し、保育園から出火したことを想定して、引き渡し訓練を行います。第1避難場所から二見町団地(第3避難場所)に避難します。

工作中とは思いますが、ぜひ参加してください。

訓練後、水消火器を使って初期消火訓練も行います。

※小雨決行。雨天時は、27日(水)に変更します。

《 親子遠足 》 22日(金)

対象：ファミリークラス(全員)・はな組(希望)・つぼみ組(希望)

時間：8時30分～15時30分

場所：福島市「小鳥の森」(雨天時：ネイチャーセンター)

ファミリークラスの子どもたちは、保護者の方と一緒に「小鳥の森」で自然遊びを楽しみます。

はな・つぼみ組は、遠足の参加は希望者になります。

てんし・つぼみ・はな組で保育を希望する方は、申し

込んで下さい。ファミリークラスは遠足を欠席する

場合は、保育はありません。

※後日、改めて詳細をご案内します。



《 運動会を終えて 》

先日行われた「森」をテーマにした運動会はいかがだったでしょうか？

「森」へのイメージをふくらませ、子どもたちは身体を使ったり、小道具を用いたりして、楽しく表現しました。

また、お家の方からの声援をうけて、子どもたちは自信につながる一時になりました。これからも、自然に関するテーマを取り入れ、子どもたちの興味や関心を引きだす保育を行っていきます。

役員さんをはじめ、保護者の方々のご協力ありがとうございました。

《 考える ～今月の主題より～ 》

年少クラスの子どもたちは今、つき組の鼓笛隊に夢中で、音が聞こえてくるとリズムを口ずさみ、たたいたり歩いたりするのを真似て楽しんでます。初めは何も持たずに真似ていましたが、やがて、積み木をパチの代わりにして遊びだし、指揮者の真似をしている子どもたちは、制服に付いている名札を口にくわえてホイッスルの代わりにして遊んでいます。

やってみようという思いが、「代用」という工夫や考えを生み出し、遊びを面白くさせ満足感を与えているようです。

また、ファミリークラスの子どもたちは、『けいどろ』や『陣取り』などたくさん体を動かしながら遊び、どうしたら相手を捕まえられるのか、どこから行けば場所を取れるのかなど、常に考えながら行動を起こして遊んでいます。

『かくれんぼ』も同様で、隠れる子は見つからない場所を探し、鬼になって探す子は、隠れていそうな場所を検討をつけて探すなどして、どちらもあれこれ考えながら遊びを楽しんでいます。

年齢の違いはありますが、園では、子どもがやってみようという思い、行動し、経験して感じて、さらに考えてみるということ大切にしています。

《 幼児運動教室 》 19日(火) 対象：つき・ほし

主催：JFAキッズプログラム巡回指導

時間：9時30分～

場所：原町聖愛保育園 園庭

内容：ボール遊びやいろいろなゲームをして、たくさん体を動かし、楽しみます。

当日は、動きやすい服装をさせてください。

※雨天時は日にちが変更になります。



「JFAキッズプログラム」の推進

心身、特に神経系の発育発達がめざましい幼児期や小学校低学年年代において、多くの子供達に身体を動かすことの爽快さやスポーツの素晴らしさを体感してもらいながら、サッカーの普及・浸透、更には人材の育成を図る。

この年代(U-10・U-8・U-6)を「キッズ」と称することとし、都道府県にて普及・育成に関する活動を積極的に展開し、日本独自の普及・育成体制を整備、「JFAキッズプログラム」として推進する。

「財団法人 日本サッカー協会」HPより

《 お知らせ・お願い 》

◇衣替え

1日から園服が冬服になります。サイズを確認してご準備下さい。

◇午睡用布巾

タオルケットを、厚手の物に交換してください。(ベビー用毛布可) 今月は、8日・21日に午睡用タオル類を持ち帰ります。

(洗濯をお願いします。)

◇衣類について

着替え用の衣服を秋物に交換して下さい。名前・サイズの確認もお願いします。

◇保育料

今月の保育料引き落とし日は11月1日(月)になります。

残高不足のないようご注意ください。

◇予防接種

今月の予防接種に「ポリオ」があります。

日にち：27日(水)・28日(木)

場 所：原町区保健センター

対 象：生後3ヵ月～7歳6ヵ月未満

★麻しん・風しんなどの個別でうける予防接種については、子どもの体調と時期を見て接種しましょう。

◇継続入園の手続き

平成23年度の入園を継続される方は必要書類を添えて、22日(金)までに保育園へ提出して下さい。(期日厳守)

兄弟姉妹で新しく入園を希望される場合は、新規になります。

申込用紙等は保育園にありますので、申し出て下さい。

◇探しています。

運動会でデジタルカメラが紛失しました。キャノンで黒カバーに入っています。お心あたりの方はご連絡下さい。